



平成29年度 島根県職員(文化財研究員)採用選考試験 受 験 案 内

島根県人事委員会
〒690-8501 松江市殿町1番地
TEL (0852) 22-5438
島根県人事委員会ホームページ
<http://www.pref.shimane.lg.jp/jinjiinkai/>

- 受 付 期 間 平成29年5月8日(月)～5月26日(金)
郵送による場合は、5月26日(金)までの消印有効
※インターネットでの受付期間 5月8日(月)午前8時30分～5月24日(水)午後5時
- 受 付 時 間 午前8時30分～午後5時15分(土曜日及び日曜日を除く。)
- 第1次試験日 平成29年6月25日(日)
- 第1次試験合格発表 平成29年7月7日(金)
- 第2次試験日 平成29年7月30日(日)～8月4日(金)のうち指定する日
- 最終合格発表 平成29年8月中旬

1. 試験区分、採用予定人員及び職務内容

試験区分	採用予定人員	職 務 内 容
文化財研究員 (日本近世史)	1名	島根県教育委員会事務局に勤務し、日本近世史の分野における調査・研究等の専門的業務に従事します。 (想定する配属先：古代文化センター、古代出雲歴史博物館)
文化財研究員 (日本民俗学)	1名	島根県教育委員会事務局に勤務し、民俗分野の調査・研究等の専門的業務に従事します。 (想定する配属先：古代文化センター、古代出雲歴史博物館)

- (注) (1)受験の申し込みは、いずれか一つの試験区分に限ります。また、申込受付後の試験区分の変更は認めません。
(2)採用予定人員は、変更する場合があります。
(3)6月25日に別途実施予定の採用試験(大学卒業程度など)との併願はできません。

文化財研究員の採用選考試験は、次の専門的な業務に従事できる人を求めています。

【日本近世史】

- 日本近世史に係る知識等を生かし、島根の特色ある歴史と文化を調査・研究し、その成果を全国に向けて情報発信する等の専門的な業務
- 日本近世史に係る知識等を生かし、島根の歴史と文化をわかりやすく展示・紹介する博物館における学芸・普及等の専門的な業務

【日本民俗学】

- 民俗学の視点から、島根の特色ある歴史と文化を調査・研究し、その成果を全国に向けて情報発信する等の専門的な業務
- 民俗学の視点から、古代文化を中心とする島根の歴史と文化をわかりやすく展示・紹介する博物館における学芸・普及等の専門的な業務

2. 受験資格

(1) 年齢・学歴

昭和52年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学院の修士課程を修了した人又は平成30年3月31日までに修了見込みの人

(2) 上記(1)にかかわらず、次の(ア)から(オ)までのいずれかに該当する人は受験できません。

- (ア) 日本の国籍を有しない人
- (イ) 成年被後見人又は被保佐人(経過措置による準禁治産者を含む。)
- (ウ) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- (エ) 島根県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- (オ) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

3. 試験の日時、試験地、試験場及び合格発表

区 分	日 時	試験地及び試験場	合 格 発 表
第1次試験	6月25日(日) 受付時間 8:30～9:00 試験時間 9:30～15:00	松 江 市 島根大学(松江キャンパス) 教養講義室棟2号館 (松江市西川津町)	7月7日(金)に県庁前掲示板及び島根県人事委員会事務局ホームページに合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に結果を通知します。
第2次試験	7月30日(日)～8月4日(金)のうち指定する日 (詳細は第1次試験合格通知の際にお知らせします。)	松 江 市 島根県職員会館 (松江市内中原町)	8月中旬に県庁前掲示板及び島根県人事委員会事務局ホームページに合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に結果を通知します。

- 注 (1) 遅刻者は、試験開始後60分以降は受験できません。
 (2) 合格者の受験番号の掲示はインターネットでも行いますが、合格者に送付する試験結果の通知を必ず確認してください。[<http://www.pref.shimane.lg.jp/jinjiinkai/>]
 (3) 第2次試験は第1次試験の合格者のみ受験できます。

4. 試験の種目及び内容

区分	試験の種目	配 点	内 容
第1次試験	教 養 試 験 (2時間30分)	160	公務員として必要な知識及び知能について、択一式による大学卒業程度の筆記試験を行います。出題数は50題で、出題分野は、文章理解、判断推理、数的推理・資料解釈、社会科学、人文科学、自然科学です。
	専 門 試 験 (2時間)	240	専門分野に関する専門的な知識及び能力についての論述を中心とした筆記試験を行います。
第2次試験	面 接 試 験	600	人物並びに専門的知識についての面接試験を行います。(専門分野に関する口述試験を含む。) ※試験の参考にするため、「自己紹介書(所定様式)」を提出(必須) さらに、専門的な実績・経験のある人については、自己PRできる資料(注)を3点まで提出(任意)
	適 性 検 査	—	職務遂行に必要な適性を検査

※ 試験種目によっては、一定の基準があり、基準に満たない場合は総合得点にかかわらず不合格とします。

(注) 自己PRできる資料の例示

- ・卒業論文、学術論文、解説、事業報告、著書、研究プロジェクト参加など自分の専門分野をPRできるもの
(提出資料のページ数の多いもの又は発表資料のないものについては、1点につき5ページ以内で要点をまとめたものを添付してください。)

※提出された資料は返却しません。

5. 受 験 手 続 ※できるだけインターネット申し込みをご利用ください。

- (1) インターネットにより申し込む場合
 - (ア) 県のホームページからインターネット(しまね電子申請サービス)により申し込む場合は、申込画面上の注意事項をよく確認の上お申込みください。(ご使用の機種や環境によって、一部対応できないことがあります。)
○インターネットホームページアドレス <http://www.pref.shimane.lg.jp/jinjiinkai/>
 - (イ) 5月8日(月)午前8時30分から5月24日(水)午後5時までに到着したものに限り受け付けます。
- (2) 持参又は郵送の場合
 - (ア) 申込書に必要な事項を記入し、島根県人事委員会事務局(〒690-8501 松江市殿町1番地)に直接持参するか郵送により提出してください。郵送する場合は、封筒の表に「文化財研究員申込」と朱書きし、郵便局で簡易書留郵便にしてください。簡易書留郵便によらない郵便の不着には対応できません。
 - (イ) 受付は、土曜日及び日曜日を除き、5月8日(月)から5月26日(金)までの午前8時30分から午後5時15分までです。郵送による場合は、5月26日(金)までの消印のあるものに限り受け付けます。
 - (ウ) 提出書類

提 出 書 類	留 意 事 項
平成29年度島根県職員(文化財研究員)採用選考試験申込書	切手欄に120円の切手を貼り、提出してください。 (受験されなかった場合も返却しません。)

※障がいのある方で、試験実施時に何か配慮が必要な場合は、申込時にお知らせください。
 ただし、内容によってはお応えできないことがあります。

6. 自己紹介書及び自己PR資料の提出について

「自己紹介書」(必須)及び「自己PR資料」(任意)は、第2次試験で参考とする書類ですので、第1次試験の合格者は、下記のとおり提出してください。(第1次試験の合格発表から提出締切までの期間が短いので、早めにご準備ください。)
提出方法：島根県人事委員会事務局(〒690-8501 松江市殿町1番地)へ郵送(簡易書留郵便とし、封筒の表に「文化財研究員資料」と朱書)または持参
提出期間：土曜日、日曜日及び祝日を除き、7月7日(金)から7月18日(火)までの午前8時30分から午後5時15分まで
郵送による場合も、7月18日(火)必着

7. 受験にあたっての注意事項

- (1) 受験票は、申込みを受けた際すぐに交付しないで、受験資格を審査し、受付締切後に郵送します。受験票が6月17日(土)までに到着しないときは、島根県人事委員会事務局に照会してください。
- (2) 受験票には最近6か月以内に撮影した写真(上半身・脱帽・正面向き・縦4cm横3cm)を貼り付けて試験の当日持参してください。(写真がない場合は受験できません。)
- (3) 受験票に付いている受験番号控票は、試験結果確認のため必要です。受験票の交付を受けた後、本票を切り離し、合格発表まで大切に保管してください。(試験当日は受験票のみ持参してください。)
- (4) 第1次試験当日は次のものを持参してください。

持参するもの	留意事項
受験票	写真欄に最近6か月以内に帽子をつけずに上半身正面向きを撮った縦4cm横3cmの写真を貼ってください。
HB又はBの鉛筆(シャープペンシルも可)及び消しゴム	教養試験の答案の採点は機械により処理します。
ボールペン(黒)	受験資格確認書記入用
昼食	ゴミは持ち帰ってください。
切手(120円)	インターネットからの申込者のみ。

(注) 試験会場に時計がない場合がありますので、必要な人は時計を持参してください。(時計機能だけのものに限る。)

8. 採用

- (1) 合格者は、原則として平成30年4月1日に採用されます。
- (2) 「2. 受験資格」を満たさない場合は、採用される資格を失います。

9. 給与

初任給月額、平成29年4月1日現在、大学(院)卒24歳で月額211,398円で、このほか、給与条例等の定めに従い、扶養手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等の諸手当が支給されます。(学校卒業後の経歴を有する人については、その経歴に応じて給料月額を決定します。)

10. 試験成績の通知について

この採用試験を有効に受験した人には、次の区分に応じて試験成績をお知らせします。

	対象者	通知内容	通知方法
第1次試験	不合格者	総合得点、種目別得点、総合順位及び種目別に	合格発表日以降に受験票・試験結果通知送付先住所へ郵送します。
第2次試験	合格者及び不合格者	定めた基準を満たさなかった種目	

(第1次試験の合格者へは合格通知のみ送付し、第1次試験の成績は第2次試験の成績と併せて最終合格発表日以降に通知します。)

11. 個人情報の取扱い

本試験においては、個人情報を以下の目的で使用するために収集しており、それ以外の目的に使用することはありません。

- ①本試験に関する事務の実施
- ②今後の採用試験や募集活動のための資料作成(個人が特定できないように処理します。)
- ③最終合格者の採用に関する事務の実施(最終合格者の個人情報を任命権者に提供します。)

12. 問い合わせ先

受験手続き、その他この試験についての問い合わせは、島根県人事委員会事務局企画課任用グループ(〒690-8501 松江市殿町1番地 TEL(0852)22-5438)にしてください。(※試験当日の連絡先は、090-9068-8234)

試験場案内図

(注) 各試験場とも駐車場がありませんので、自家用車での来場はご遠慮ください。



〔島根大学〕

- ・JR山陰本線松江駅より
 - 一畑バス「美保関ターミナル」行き 約20分
 - 「マリンゲートしまね」行き 約20分
- 松江市営バス 北循環線内回り 約15分
- 「大学・川津」行き 約20分
- 「島根大学前」下車

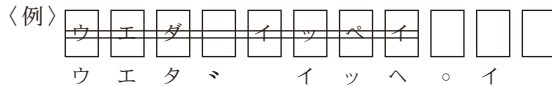
〔島根県職員会館〕

- ・JR山陰本線松江駅から
 - 一畑バス「松江しんじ湖温泉」行き
 - 松江市営バス「大学・川津」行き
 - 「県庁前」下車 徒歩約5分
- ・一畑電鉄松江しんじ湖温泉駅から 徒歩約15分

〔申込書の記入要領〕

受験申込書はコンピュータにより処理します。記入に当たっては、次の記入要領をよく読んで正確に記入してください。

- 記入に当たっては、黒インク又は黒のボールペンを使用し、かい書で丁寧に記入してください。
- 数字は算用数字で記入してください。
- 記入したものを訂正する場合は、次のように訂正してください。



- 記載事項に不正があると、職員として採用される資格を失うことがあります。

＜記入例＞

平成29年度 島根県職員(文化財研究員)採用選考試験 申込書		※受験番号 記入しないでください
①氏名 カナ(左端から、姓と名の間は1字あけ、濁点(・)・半濁点(゜)は1字として記入してください。) ウエタマ イツハ イ	②生年月日 元号 年 月 日 3 5 8 0 4 1 2	⑤試験の種類 コード 1 6 (文化財研究員)
漢字(左端から、姓と名の間は1字あけて記入してください。) 植田 一平	③性別 ♂	⑥試験区分 コード 0 1 (日本近世史)
⑦受験票・試験結果通知送付先住所(寮・下宿等の場合には、建物の名称・同居先等を明確に記入してください。) 郵便番号(必ず7桁の番号を記入してください。) 6 9 0 - 1 2 3 4	④試験地 コード 名称 1 (松江市)	※ 受付印 記入しないでください
市郡区名 松江市	町村名・丁目・字名 長町	⑧現住所(送付先住所と異なる場合、記入してください。送付先住所と同じであれば、記入不要です。) 郵便番号(必ず7桁の番号を記入してください。) 1 0 0 - 9 8 7 6
〒番地(算用数字で記入してください。) 2 3 4 5 - 6	建物名(寮・アパート・マンション・ビル・同居先名)及び部屋番号 島根アパート203号	⑨学歴(最終学歴を記入してください。) 学籍コード 学校コード 学部系コード 1 2 9 9 9 0 9
⑩学歴(最終学歴を記入してください。) 学籍コード 学校コード 学部系コード 1 2 9 9 9 0 9	学校名・学部学科名 (東西大学大学院史学専攻)	⑪大学院修士課程在学期間 年 月 年 月 2 0 年 4 月 から 2 0 年 3 月 まで
⑪学歴(最終学歴を記入してください。) 学籍コード 学校コード 学部系コード 1 2 9 9 9 0 9	⑫年齢 年 月 日 2 0 年 2 月 3 日	⑬印 年 月 日 2 0 年 2 月 3 日
※ 記入しないでください		
1 8		

切手はり付け欄

切手
120円

⑭(切手欄)

受験票送付用として120円の郵便切手をはがれないように枠内に貼ってください。

⑮(切り離してはいけません)

申込書等記入上の注意

- ※印欄を除くすべての欄にもれなく記入してください。
- 記入に当たっては、黒インク又は黒のボールペンを用い、かい書で正しいように記入してください。
- 数字は算用数字を使用してください。
- この申込書はコンピュータで処理するものです。受験案内の「申込書の記入要領」をよく読んで、間違いないようにはっきり書いてください。
- 記載事項に不正があると、職員として採用される資格を失うことがあります。

①氏名

カナ及び漢字で左端から記入し、姓と名の間を1字空け、また、カナの欄については濁点・半濁点は1字としてください。

②生年月日

(例) 昭和58年4月12日生まれの場合

元号	年	月	日
3	5	8	0

4	1	2
---	---	---

 [昭和: 3 平成: 4
(平成元年は01年としてください。)]

③性別

該当する番号(男性: 1、女性: 2)を○で囲んでください。

④試験地、⑤試験の種類

あらかじめ印刷してありますので、記入の必要はありません。

⑥試験区分

次の区分に従い、番号及び試験区分名を記入してください。

試験区分	コード	試験区分	コード
日本近世史	01	日本民俗学	02

⑦受験票・試験結果通知送付先住所

都道府県コードについては、別表1 都道府県コード表に従い記入してください。

受験票及び試験結果通知を送付するあて先となりますので、確実に郵便物が届くよう、寮・下宿等の場合は、建物の名称・同居先等を明確に記入してください。

濁音・半濁音の表示については、濁音・半濁音を含めて1文字としてください。

電話番号は申込書記載内容の確認のため必要ですので、日中でも必ず連絡がとれる番号を記入してください。(携帯電話の番号でも結構です。)

⑧現住所

⑦で記載した住所(送付先住所)と異なる場合、送付先住所と同様の要領で記入してください。(送付先住所と同じであれば記入する必要はありません。)

⑨学歴

(1) 学校名・学部学科名

最終学歴について、学歴コード欄については次表の区分に従い、学校コード欄については別表2 学校コード表、学部等については別表3 学部系コード表に従い、番号及び学校名・学部学科名を記入してください。

種別	コード
大学院国立	10
大学院公立	11
大学院私立	12

(2) 修了(見込)年

次の区分に従い該当する修学区分の番号を○で囲み、修了(見込)年を記入してください。

修学区分	コード
修了	1
修了見込	2

※大学院博士課程在学中の人は、修士課程を修了しているので「1」を選んでください。

(3) 在学期間

大学院修士課程在学期間(在学予定期間)を記入してください。

⑩切手欄

枠内に120円の郵便切手を貼ってください。(受験されなかった場合も返却しません。)

別表1 都道府県コード表

都道府県	コード	都道府県	コード	都道府県	コード	都道府県	コード	都道府県	コード
北海道	01	埼玉県	11	岐阜県	21	鳥取県	31	佐賀県	41
青森県	02	千葉県	12	静岡県	22	島根県	32	長崎県	42
岩手県	03	東京都	13	愛知県	23	岡山県	33	熊本県	43
宮城県	04	神奈川県	14	三重県	24	広島県	34	大分県	44
秋田県	05	新潟県	15	滋賀県	25	山口県	35	宮崎県	45
山形県	06	富山県	16	京都府	26	徳島県	36	鹿児島県	46
福島県	07	石川県	17	大阪府	27	香川県	37	沖縄県	47
茨城県	08	福井県	18	兵庫県	28	愛媛県	38		
栃木県	09	山梨県	19	奈良県	29	高知県	39		
群馬県	10	長野県	20	和歌山県	30	福岡県	40		

別表2 学校コード表

①大学コード表

大学名	コード	大学名	コード	大学名	コード	大学名	コード	大学名	コード
中国地方		國學院大学	064	麻布大学	141	大阪大学	051	高知大学	067
島根大学	060	国士舘大学	066	茨城大学	015	関西学院大学	232	徳島大学	064
鳥取大学	059	上智大学	071	宇都宮大学	017	関西大学	218	徳島文理大学	270
岡山大学	061	専修大学	084	千葉大学	020	京都教育大学	049	九州地方	
広島大学	062	創価大学	085	筑波大学	016	京都産業大学	189	大分大学	075
山口大学	063	大東文化大学	087	横浜国立大学	034	京都大学	048	鹿児島大学	077
島根県立大学	068	拓殖大学	089	中部地方		近畿大学	221	北九州市立大学	028
岡山商科大学	252	中央大学	092	愛知学院大学	167	甲南大学	234	九州共立大学	273
岡山理科大学	253	津田塾大学	093	金沢大学	037	神戸学院大学	237	九州産業大学	274
下関市立大学	026	帝京大学	094	静岡大学	042	神戸大学	054	九州大学	069
東亜大学	267	東海大学	095	信州大学	040	滋賀大学	047	崇城大学	290
徳山大学	266	東京学芸大学	024	中京大学	173	摂南大学	302	佐賀大学	072
広島経済大学	259	東京大学	021	都留文科大学	007	同志社大学	195	日本経済大学	278
広島工業大学	260	東京農業大学	109	名古屋大学	043	奈良大学	250	東和大学	280
広島修道大学	261	東京理科大学	111	日本福祉大学	183	花園大学	198	長崎大学	073
福山大学	303	東洋大学	114	名城大学	184	佛教大学	199	福岡大学	283
東北地方		日本大学	116	近畿地方		三重大学	046	別府大学	293
東北大学	010	一橋大学	033	大阪学院大学	204	桃山学院大学	228		
関東地方		法政大学	126	大阪教育大学	053	立命館大学	200	その他の大学	999
青山学院大学	051	明治学院大学	134	大阪経済大学	205	龍谷大学	201	その他の学校	300
亜細亜大学	052	明治大学	133	大阪経済法科大学	206	和歌山大学	058		
学習院大学	056	立教大学	137	大阪産業大学	209	四国地方			
北里大学	057	立正大学	138	大阪商業大学	212	愛媛大学	066		
慶應義塾大学	062	早稲田大学	140	大阪市立大学	018	香川大学	065		

※上記大学は、過去に申込者の多かった大学等です。

別表3 学部系コード表

学部系コード表		コード	学部系コード表		コード
人文学系	文学部	00	理・工学系	その他理学系学部(科)	48
	人文学部	01		その他工学系学部(科)	49
	法文学部(文)	02	農畜 水産学系	農学部	50
	外国語学部	03		園芸学部	51
	その他人文学系学部(科)	09		生物資源科学部	52
社会・ 国際学系	社会学部	10		畜産学部	53
	社会福祉学部	11		獣医学部	54
	国際学部	12	水産学部	55	
	総合政策学部	14	その他農林水産学系学部(科)	59	
	その他社会学系学部(科)	18	医療・ 保健学系	医学部	60
その他国際学系学部(科)	19	薬学部		61	
教育学系	教育学部	20		看護学部	62
	学校教育学部	21		保健学部	63
	その他教育学系学部(科)	29		栄養学部	64
	法律・ 経済学系	法学部	30	その他医療・保健学系学部(科)	69
		法文学部(法経)	31	家政・ 生活科学系	家政学部
法経学部		32	生活科学部		71
政治経済学部		33	その他家政・生活学系学部(科)		74
経済学部		34	体育・ 芸術学系	体育学部	75
経営学部		35		芸術学部	76
商学部		36		美術学部	77
その他法律学系学部(科)		38		音楽学部	78
その他経済学系学部(科)		39		その他体育・芸術学系学部(科)	79
理・工学系		理学部	40	その他の 学系	情報学部
	理工学部(理)	41	総合科学部		81
	工学部	42	教養学部		82
	理工学部(工)	43	その他の学部(科)		89
	総合理工学部	44			